

教科名	英語（外国語）	校 種	高等学校
-----	---------	-----	------

科 目 の 配 当				
学年	科目名	必・選	単位	授業展開など，授業の形態
1 年 AG	コミュニケーション英語Ⅰ	必	3	
	英語表現Ⅰ	必	2	
	英語会話	選	2	
1 年 AE	Communication EnglishⅠ	必	3	習熟度別クラス展開（発展・総合）
	English ExpressionⅠ	必	2	習熟度別クラス展開（発展・総合）
	Practical English	選	2	
共通	フランス語Ⅰ	必	2	
2 年 AG	コミュニケーション英語Ⅱ	必	4	
	英語表現Ⅱ	必	2	
	英語会話	選	2	
2 年 AE	Communication EnglishⅡ	必	4	
	English ExpressionⅡ	必	4	
	Information Studies	必	2	
共通	フランス語Ⅱ	選	2	
3 年	コミュニケーション英語Ⅲ	必	4	習熟度別クラス展開（発展、総合）
	総合英語	選	2	習熟度別クラス展開（発展、総合）
	英語会話	選	2	習熟度別クラス展開（発展、総合）
	英語演習	選	2	
	フランス語Ⅲ	選	2	
	フランス語演習	選	2	

科目名 (教科名)	コミュニケーション英語 I (外国語)				
担当教員	莊司淑子				
学年	1-AG	単位数	3	必修・選択・展開	必修

■ 授業の目的

1. 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
2. 聞いたり読んだりして得た情報や考えなどを的確に理解する基礎的な能力を養う。
3. 自分が伝えたい情報や考えなどを受け手に対して適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。

■ 授業計画

学期	授業の項目	内容
1学期	Lesson 1 ～ Lesson 4	・計画を述べる 現在完了形、動詞＋名詞＋WH節、名詞＋主語＋動詞 ・年表から情報を読み取る 不定詞、動名詞、動詞＋A＋to do ・グラフから情報を読み取る 関係代名詞who, which、関係詞what、分詞の形容詞的用法 ・ディスカッションをする 過去完了形、動詞＋名詞if/ whether 節、関係副詞 G-TEC for students (4技能)
2学期	Lesson 5 ～ Lesson 8	・感想を述べる 受動態（進行形、助動詞、完了形）、It is ＋形/名＋that 節 ・日本の物事を紹介する 関係代名詞that、同格that、過去の習慣would ・ポスターを作成する 分詞構文、動詞＋doing/ done、動詞＋名詞＋do/doing ・手紙を書く 使役、複合関係詞、形式目的語it ・スピーチコンテスト(プレゼンテーション部門)準備
3学期	Lesson 9 ～ Lesson 10	・英語の俳句を作る 関係代名詞の非制限用法、比較、強調構文 ・数値から情報を得る 仮定法過去、動詞＋名詞＋done、現在完了進行形 ・スピーチコンテスト(プレゼンテーション部門)準備、および発表 G-TEC for students (4技能)
評価の方法	●評価方法：定期試験と平常点（提出物・小テストなど）で各学期の成績を算出する。 ●割合：中間試験35%、期末試験35%、平常点30%	
教科書・副教材等	●教科書：PRO-VISION English Communication I (桐原書店) ●副教材：PRO-VISION English Communication I WORKBOOK (桐原書店)	

科目名 (教科名)		英語表現 I (外国語)			
担当教員		吉田 素子			
学年	1-AG	単位数	2	必修・選択・展開	必修

■ 授業の目的

1. 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
2. 英語を通じて、事実や意見などを多様な観点から考察する能力を養う。
3. 論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。

■ 授業計画

学 期	授 業 の 項 目	内 容
1 学 期	Lesson 1 ～ Lesson5 問題集 Lesson 1 ～ 10	・相づちを打つ、聞き直す / 文の種類 ・言いかえる、話題を変える / 文型と動詞 ・計画する、予定する / 時制 ・原因・理由を述べる / 完了形 ・許可を求める、依頼する / 助動詞 ※ クラスの進度により、学習内容が変わる場合あり G-TEC for students (4技能)
2 学 期	Lesson 6 ～ Lesson 10 (Linking Words含む) 問題集 Lesson 11 ～ 20	・喜ぶ、驚く / 受動態 ・感謝する、謝罪する / 不定詞 ・勧誘する、申し出る / 動名詞 ・賛成する、反対する / 分詞 ・説明する / 関係詞 ・スピーチコンテスト(プレゼンテーション部門)準備 ※ クラスの進度により、学習内容が変わる場合あり
3 学 期	Lesson 11 ～ 12 問題集 Lesson 21 ～ 30	・意見を述べる、主張する / 比較 ・助言する、提案する / 仮定法 ・スピーチコンテスト(プレゼンテーション部門)準備、および発表 ※ クラスの進度により、学習内容が変わる場合あり G-TEC for students (4技能)
評価の 方法	●評価方法：定期試験と平常点（提出物・小テストなど）で各学期の成績を算出する。 ●割合：1、2学期は、中間試験35%、期末試験35%、平常点30%	
教科書・ 副教材等	●教科書：Vision Quest English Expression I Standard (啓林館) ●副教材：Vision Quest English Grammar 47<発展>、(啓林館) 総合英語Vision Quest (啓林館)	

科目名（教科名）		英語会話（外国語）			
担当教員		Colin Thomson, Ashleigh Grabau			
学年	1—AG	単位数	2	必修・選択・展開	選 択

■ 授 業 の 目 的

- Assess students on their practical ability to speak, use and understand conversational English.
- Encourage students to use English in a conversational environment.
- Encourage and teach cultural understanding.

■ 授 業 計 画

学 期	授 業 の 項 目	主 な 内 容
1 学 期	Unit 7 Free Time Unit 8 Clothes	• Sports and activities • Present continuous tense • <i>Sh</i> and <i>ch</i> sounds • Types of clothing and colors • Can/could for polite requests • Listening for specific details • Recitation Test practice
2 学 期	Unit 9 Eat Well Unit 10 Health	• Order a meal in a restaurant • Talk about a healthy diet • Count/Non-count nouns • Making a shopping list • Parts of the body • Feel + adjective / Look + adjective • Seeing a doctor • Interview Test practice
3 学 期	Unit 11 Making Plans Unit 12 On the Move	• Plan Holidays • Future (<i>be + going to + v.</i>) tense • Foreign holidays • Moving and migration • Simple past tense • Biographies of famous immigrants
評価の方法	Combination of in-class tests / listening and other practical tests Speaking Test 20%, End of Term Test (listening) 50%, In class work and effort 30%.	
教科書・副教材等	<u>World English Intro B Combo Split, Second Edition(Cengage Publishers)</u>	

科目名（教科名）		Communication English I（外国語）			
担当教員		Guillaume Albert、Luke Vernazza、坂本幸洋、廣田翔			
学年	1—AE	単位数	3	必修・選択・展開	必修・2展開2クラス

■ 授 業 の 目 的

※ネイティブ教員による英語での授業を取り入れ、コミュニケーションの一つとしての英語力を身に着ける。

1. 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
2. 聞いたり読んだりして得た情報や考えなどを的確に理解する基礎的な能力を養う。
3. 自分が伝えたい情報や考えなどを受け手に対して適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。

■ 授 業 計 画

学 期	授 業 の 項 目	内 容
1 学 期	Unit 1 ～ Unit 3	• Previewing a Text • Writing a Main Idea and Supporting Sentences • Verbs + Infinitives • Skimming for the main idea • Writing compound sentences with but and so • Simple past with regular and irregular verbs • Reading charts, graphs and tables • Modifying nouns
2 学 期	Unit 4 ～ Unit 6	• Identifying the topic sentence in a paragraph • Writing a topic sentence • Sentences with when • Identifying supporting sentences and details • Prepositions of locations • Infinitives of purpose • Writing concluding sentences
3 学 期	Unit 7 ～ Unit 8	• Marking the margins • Using the dictionary • Clauses with after and after that • Making a timeline to plan your writing • Identifying facts and opinions • Word families • Contrasting ideas with however • Comparative adjectives
評価の 方法	●評価方法：定期試験と平常点（提出物・小テストなど）で各学期の成績を算出する。 ●割合：中間試験35%、期末試験35%、平常点30% クラスによって定期試験の難易度が異なるため、5段階評定はクラスによって評価の境界が異なる。	
教科書・ 副教材等	●教科書：Q-Skills For Success Reading and Writing 1	

科目名（教科名）	English Expression I（外国語）				
担当教員	Guillaume Albert、Ashleigh Grabau、坂本幸洋、松平麻也				
学年	1-AE	単位数	2	必修・選択・展開	必修・2展開2クラス

■ 授業の目的

※ネイティブ教員による英語での授業を取り入れ、コミュニケーションの一つとしての英語力を身に着ける。

1. 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
2. 聞いたり読んだりして得た情報や考えなどを的確に理解する基礎的な能力を養う。
3. 自分が伝えたい情報や考えなどを受けてに対して適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。

■ 授業計画

学期	授業の項目	内容
1学期	Unit 1 ～ Unit 3	• Writing keywords and main ideas • Listening for keywords and phrases • Taking notes in a T-Chart • Listening for main ideas and details • Should and shouldn't/it's + adjective + infinitive • Presenting information from notes • Marking important information on notes • Introducing topics in a presentation
2学期	Unit 4 ～ Unit 6	• Listening for specific information • Making notes using a word web • Synonyms • Using numbered lists to organize information • Gerunds as subjects or objects • Making inferences • Sourcing information
3学期	Unit 7 ～ Unit 8	• Listening for different opinions • Verb-noun collocations • Imperative of be + adjective • Using an outline • Using the Cornell Method for adjectives • Listening for examples • So and such with adjectives • Expressing emotion
評価の方法	●評価方法：定期試験と平常点（提出物・小テストなど）で各学期の成績を算出する。 ●割合：中間試験35%、期末試験35%、平常点30% クラスによって定期試験の難易度が異なるため、5段階評定はクラスによって評価の境界が異なる。	
教科書・副教材等	●教科書：Q-Skills For Success Listening and Speaking 1	

科目名（教科名）	Practical English（外国語）				
担当教員	Guillaume Albert、二宮かずは				
学年	1-AE	単位数	2	必修・選択・展開	選 択

■ 授 業 の 目 的

※ネイティブ教員による英語での授業を取り入れ、コミュニケーションの一つとしての英語力を身に着ける。

1. 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
2. 聞いたり読んだりして得た情報や考えなどを的確に理解する基礎的な能力を養う。
3. 自分が伝えたい情報や考えなどを受け手に対して適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。

■ 授 業 計 画

学 期	授 業 の 項 目	内 容
1 学 期	Identifying, extracting and presenting information from various medias	・ Scanning texts for information rather than reading ・ Critically approach information ・ Use of library resources
2 学 期	Presenting information diversifying supports.	・ Understanding presentation standards ・ Studying about existing formats of presentation ・ Presenting information
3 学 期	Re-contextualizing information and its relevance to reflect on current world's issues	・ Summarizing long texts ・ Reflecting on the information found and extending research ・ Make use of found information
評価の 方法	●評価方法：定期試験と平常点（提出物・小テストなど）で各学期の成績を算出する。 ●割合：試験50%、平常点50%	
教科書・ 副教材等	●教材：プリント	

科目名（教科名）		フランス語Ⅰ（外国語）			
担当教員		菅沼 浩子			
学年	1	単位数	2	必修・選択・展開	必修

■ 授業の目的

1. 話す、聞く、読む、書くの4技能においてフランス語の基礎力をつけ、自己紹介、日常会話程度のコミュニケーション力をつける
2. 様々な観点からフランス語に近づき、生徒自身が色々な発見をしながらフランス語に親しむ
3. フランス語圏の文化・習慣にも触れ、今までと違った視点から視野を広げる
4. フランス・ボルドー姉妹校との文通を定期的に行い、実用的なコミュニケーション能力の学習に力点を置く

■ 授業計画

学 期	授 業 の 項 目	内 容
1 学 期	L.1: 僕の名前はDenisです。 L.2: どこに住んでいますか？ L.3: パナシェをお願いします。 L.7: 私はそれが好きです。 L.4: メールアドレスありますか？ ★何時ですか？天気はどうですか？	・自己紹介、あいさつ、alphabet、数字 ・住んでいるところについて言う、職業、第一群規則動詞 ・注文する、名詞の性・数、否定文、不定冠詞 ・好き嫌いを言う、形容詞、定冠詞 ・身の回りのもの、家族について、疑問文 ・時刻、天候を言う；非人称構文、時刻の表現、faireの現在形 ・からだの状態を言う；avoirの現在形
2 学 期	L.5: 誰ですか？ L.6: これは何ですか？ L.8: あなたのTシャツが好きです。 L.9: サッカーをします。 L.10: 行きましょう。 ★ Bordeaux校との文通	・人物を描写する、所有形容詞、疑問詞 ・「～は何？」「何を～？」、場所をあらわす語句、縮約形 ・色、指示形容詞 ・スポーツ、朝ごはん、部分冠詞、否定疑問、不規則動詞 ・場所、乗り物、～したい、～できる、近接未来、近接過去、不規則動詞 ・年賀状・自己紹介
3 学 期	L.11: 私は7時に起きます。 L.12: 私を招待してくれますか？ ★パン屋に行こう！ ★フランス語単語コンクール参加 ★フランス映画鑑賞 ★ Bordeaux校との文通	・日常生活、代名動詞 ・直接目的語、間接目的語 ・買い物の仕方、単語習得、スキット発表 ・仏検5級レベルの単語の習得 ・文化理解、聞き取り、単語習得 ・家族紹介・私の好きな(歌手・俳優etc.)
評価の方法と割合	●評価方法：定期テスト及び提出物、授業への取り組み、スキット発表、また仏語検定や外部コンクールへの取り組みなども総合的に評価する ●割合：定期テスト：スキット：平常点（仏語検定・コンクール参加など含む）＝ 7：2：1	
教科書・副教材等	「新装 カフェ・フランセ Nouveau Café français」（朝日出版社）	

科目名（教科名）		コミュニケーション英語Ⅱ（外国語）			
担当教員		坂本幸洋			
学年	2-AG	単位数	4	必修・選択・展開	必修

■ 授業の目的

1. 「コミュニケーション英語Ⅰ」で養った基礎的な能力を伸ばす。
2. 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
3. 英語を通じて、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。

■ 授業計画

学 期	授 業 の 項 目	内 容
1 学 期	Lesson 5 & Lesson 1	[貧困・デザイン] ・後置修飾ネットワーク/関係副詞の非制限用法/wh-ever ・過去を回想して語る表現ネットワーク/過去の習慣would/過去分詞で始まる分詞構文
	Lesson 3 & Lesson 9	[環境・文化] ・未来を展望して語る表現ネットワーク/無生物主語の構文/結果を表す不定詞 ・名詞節ネットワーク/S+seem to～ / It seems+that節/直接話法
2 学 期	Lesson 4 & Lesson 8	[テクノロジー] ・形容詞の叙述用法ネットワーク/倒置/前置詞+関係代名詞 ・仮定法構文ネットワーク/省略/thereを用いた表現
	Lesson 2 & Lesson 7	[生物] ・現在のことについて語る表現ネットワーク/助動詞+have+過去分詞/完了形の分詞構文having+done ・比較構文ネットワーク/さまざまな不定詞/副詞的表現とその位置
3 学 期	Lesson 10 & Lesson 6	[国際平和] ・接続詞ネットワーク/suggest that+S+(should) 動詞の原形/be+to do ・否定構文ネットワーク/挿入/with+名詞+～
評価の方法	●評価方法：定期試験と平常点（提出物・小テストなど）で各学期の成績を算出する。 ●割合：定期試験 70%、平常点 30%	
教科書・副教材等	●教科書：PRO-VISION English Communication II New Edition（桐原書店） ●副教材：PRO-VISION English Communication II New Edition Workbook（桐原書店） 総合英語 Vision Quest（啓林館） Next Stage英文法・語法問題（桐原書店）	

科目名（教科名）		英語表現 II（外国語）			
担当教員		吉田 素子			
学年	2-AG	単位数	2	必修・選択・展開	必修

■ 授業の目的

1. 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
2. 英語を通じて、事実や意見などを多様な観点から考察する能力を養う。
3. 論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。

■ 授業計画

学 期	授 業 の 項 目	内 容
1 学 期	Part1 Lesson 1 ～ Lesson 9 (Grammar Focus ① ② Activity for Communication ① ② 含む)	・ 主語を決める ・ 動詞を決める ・ 動詞の形を決める ・ 名詞と冠詞 ・ 主語と動詞の呼応・時制の一致 ・ Storytelling ・ Role-Playing
	Part 2 Lesson 1 ～ Lesson 2	・ パラグラフの構成 / 列挙 ・ 順序 ・ 例示・追加
	Part 3 Lesson 1	・ プレゼンテーション ※ クラスの進度により、学習内容が変わる場合あり G-TEC for students（4技能）
2 学 期	Part 1 Lesson 10 ～ Lesson 17 (Grammar Focus ③④ Activity for Communication ③④含む)	・ 動詞の形を決める ・ 助動詞を使う ・ 修飾語を加える ・ 英語の情報構造 ・ 前置詞 ・ Listening for Numbers ・ Writing a Blog
	Part 2 Lesson 3 ～ Lesson 4	・ 比較・対象 ・ 原因・理由・結果
	Part 3 Lesson 2	・ ディスカッション ・ スピーチコンテスト(プレゼンテーション部門)準備 ※ クラスの進度により、学習内容が変わる場合あり
3 学 期	Part 1 Lesson 18 ～ Lesson 20 (Grammar Focus⑤Activity for Communication⑤含む)	・ 比較を表す ・ 否定を表す ・ 丁寧表現 ・ Reading Graphs
	Part 2 Lesson 5	・ 要点・要約
	Part 3 Lesson 3	・ ディベート ・ スピーチコンテスト(プレゼンテーション部門)準備 ※ クラスの進度により、学習内容が変わる場合あり G-TEC for students（4技能）
評価の方法	●評価方法：定期試験と平常点（提出物・小テストなど）で各学期の成績を算出する。 ●割合：1、2学期は、中間試験35%、期末試験35%、平常点30%	
教科書・副教材等	●教科書：Vision Quest English Expression II（啓林館） ●副教材：Vision Quest English Expression II WORKBOOK Hope（啓林館） 総合英語 Vision Quest（啓林館）	

科目名 (教科名)	英語会話 (外国語)				
担 当 教 員	Colin Thomson				
学年	2-AG	単位数	2	必修・選択・展開	選 択

■ 授 業 の 目 的

- Assess practical ability to speak, use and understand conversational English.
- Encourage students to use English in a conversational environment.
- Encourage and teach cultural understanding.

■ 授 業 計 画

学 期	授 業 の 項 目	主 な 内 容
1 学 期	Unit 1 People Unit 2 Work, Rest and Play Speaking Test Materials	• Ask for and give personal information • <i>Subj. + to be + Adj. + N.</i> • Speaking contractions -/m, -/re, -/s • Talk about a work day • Pronunciation of “s” and “z” at the end of words • Recitation test practice
2 学 期	Unit 3 Going Places Unit 4 Food Interview Test Questions	• Travel preparation and planning • World Currencies • Imperatives, should(for advice) • Count and non-count nouns • Restaurant English • Interview test practice
3 学 期	Unit 5 Sports Unit 6 Destinations	• World Sports • Everyday activities vs. present time activities • Emphatic adjectives • Comparing vacations • Simple past tense • Describe a personal experience
評価の 方法	Combination of in-class tests / listening and other practical tests Speaking Test 20%, End of Term Test (listening) 50%, Effort 30%.	
教科書・ 副教材等	<u>World English 1A Combo Split, Second Edition (Cengage Learning)</u>	

科目名 (教科名)	Communication English II (外国語)				
担 当 教 員	Guillaume Albert, 篠原早裕里				
学年	2-AE	単位数	4	必修・選択・展開	必 修

■ 授 業 の 目 的

※ネイティブ教員による英語での授業を取り入れ、コミュニケーションの一つとしての英語力を身に着ける。

1. 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
2. 英語を通じて、事実や意見などを多様な観点から考察する能力を養う。
3. 論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。

■ 授 業 計 画

学 期	授 業 の 項 目	内 容
1 学 期	Reading and Writing NIT 1 Marketing UNIT 2 Psychology UNIT 3 Social Psychology	UNIT 1 Reading Skill : Identifying the main idea of a paragraph Writing Skill : Writing a descriptive paragraph. Grammar : Present continuous UNIT 2 Reading Skill : Getting meaning from context Writing Skill : Brainstorming Grammar : Future with <i>will</i> UNIT 3 Reading Skill : Identifying supporting details Writing Skill : Supporting your main idea with examples Grammar : Subject-verb agreement スピーチコンテスト準備 G-TEC for students (4技能)
2 学 期	Reading and Writing UNIT 4 Sociology UNIT 5 Business UNIT 6 Information Technology	UNIT 4 Reading Skill : Taking notes Writing Skill : Writing an opinion paragraph Grammar : Modals UNIT 5 Reading Skill : Skimming Writing Skill : Unity in a paragraph Grammar : Comparative and superlative adjectives UNIT 6 Reading Skill : Identifying the author's purpose Writing Skill : Describing a process Grammar : Infinitives of purpose プレゼンテーションの準備
3 学 期	Reading and Writing UNIT 7 Environmental Studies UNIT 8 Public Health	UNIT 7 Reading Skill : Identifying fact and opinion Writing Skill : Using sentence variety Grammar : Simple past and past continuous UNIT 8 Reading Skill : Synthesizing information Writing Skill : Writing an explanatory paragraph Grammar : Adverb of manner and degree プレゼンテーションの準備・コンテスト G-TEC for students (4技能)
評価の 方法	●評価方法：定期試験と平常点（提出物・小テストなど）で各学期の成績を算出する。 ●割合：中間試験35%、期末試験35%、平常点30%	
教科書・ 副教材等	●教科書：Q: Skills for Success Reading and Writing (OXFORD) PRO-VISION English Communication II (桐原書店)	

科目名 (教科名)	English Expression II (外国語)				
担当教員	Miguel Tapia、篠原早裕里				
学年	2-AE	単位数	4	必修・選択・展開	必修

■ 授 業 の 目 的

※ネイティブ教員による英語での授業を取り入れ、コミュニケーションの一つとしての英語力を身に着ける。

1. 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
2. 英語を通じて、事実や意見などを多様な観点から考察する能力を養う。
3. 論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。

■ 授 業 計 画

学 期	授 業 の 項 目	内 容
1 学 期	Listening and Speaking UNIT 1 Architecture UNIT 2 Psychology UNIT 3 Behavioral Science	UNIT 1 Listening Skill : Listening for main idea Speaking Skill : Drawing attention to main ideas Grammar : The present continuous UNIT 2 Listening Skill : Understanding cause and effect Speaking Skill : Asking for and giving examples Grammar : <i>There's</i> and <i>it's</i> UNIT 3 Listening Skill : Predicting Speaking Skill : Giving advice and making recommendations Grammar : Modals verbs and <i>should</i> and <i>shouldn't</i> スピーチコンテスト準備 G-TEC for students (4技能)
2 学 期	Listening and Speaking UNIT 4 Game Studies UNIT 5 Sociology UNIT 6 Business	UNIT 4 Listening Skill : Listening for names and dates Speaking Skill : Giving instruction Grammar : Imperative verbs UNIT 5 Listening Skill : Listening for reasons and explanation Speaking Skill : Expressing opinions Grammar : Auxiliary verbs and questions UNIT 6 Listening Skill : Listening for specific information Speaking Skill : Asking for and giving clarification Grammar : Comparatives and superlative プレゼンテーションの準備
3 学 期	Listening and Speaking UNIT 7 Environmental Studies UNIT 8 Public Health	UNIT 7 Listening Skill : Recognizing a speaker's attitude Speaking Skill : Summarizing Grammar : Future with <i>will</i> UNIT 8 Listening Skill : Recognizing facts and opinions Speaking Skill : Participating in a group discussion Grammar : <i>If</i> clauses for future possibility プレゼンテーションの準備・コンテスト G-TEC for students (4技能)
評価の 方法	●評価方法：定期試験と平常点（提出物・小テストなど）で各学期の成績を算出する。 ●割合：中間試験35%、期末試験35%、平常点30%	
教科書・ 副教材等	●教科書：Q: Skills for Success Listening and Reading (OXFORD) Vision Quest English Expression II Standard (啓林館)	

科目名（教科名）		Information Studies（外国語）			
担 当 教 員		James Wright ， 松平麻也			
学年	2-AE	単位数	2	必修・選択・展開	必 修

■ 授 業 の 目 的

※ネイティブ教員による英語での授業を取り入れ、コミュニケーションの一つとしての英語力を身に着ける。

1. 英語を使って、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
2. 英語を使って、プログラミンの基礎を学ぶ
3. 論理的に考え、伝える能力を養う。

■ 授 業 計 画

学 期	授 業 の 項 目	内 容
1 学 期	時間割づくり（昨年度までの復習） タッチ・タイピング プログラミング	
2 学 期	タッチ・タイピング プログラミング	
3 学 期	タッチ・タイピング プログラミング	
評価の 方法	●評価方法：日ごろの実技への取り組み、完成した作品などによる評価	
教科書・ 副教材等	● SCRATCH(プログラミングソフト)他	

科目名（教科名）	フランス語Ⅱ（外国語）				
担当教員	菅沼 浩子				
学年	2	単位数	2	必修・選択・展開	選 択

■ 授 業 の 目 的

1. 仏語の読む、聞く、書く、言う、4技能の基礎力の定着を目指す
2. 各課でのスキット発表をおこない発音、表現力を身につける
3. フランス・ボルドー姉妹校との文通を定期的に行い、実用的なコミュニケーション能力の学習に力点をおく
4. フランス各地に関するDVD教材を通し、文化理解を深め、より深い視点から言語を学び、新たなフランス社会の発見、さらに新たな自分の発見にもつなげていく
5. フランス語検定、DelfDalf の取得

■ 授 業 計 画

学 期	授 業 の 項 目	内 容
1 学 期	L1. パリへの出発 L2. 出会い L3. 旅先に関するアドバイス L4. 夜のクルージング L5. 旅の計画 DVD：パリ・ヴェルサイユ ★Bordeaux校との文通	・名詞・冠詞 ・êtreの直説法現在形、強制形、形容詞 ・avoirの直説法、否定形、指示形容詞 ・第1群規則動詞、第2群規則動詞、疑問形 ・近接未来・近接過去 ・文化理解、単語習得 ・私の週末
2 学 期	L6. 買い物をする L7. レストランで L8. 絵はがき L9. 観光地を訪れる L10. 留守録 DVD：リヨン・ブルゴーニュ・シャモニー・オートリヴ・カマルグ ★Bordeaux校との文通	・所有形容詞・疑問代名詞・疑問形容詞 ・命令形・非人称表現/レストランの注文の仕方 ・代名動詞・中性代名詞/手紙の書き方 ・比較級・最上級・指示代名詞/ 電話のかけかた ・直接目的語・間接目的語・受動態 ・文化理解、単語習得 ・校外学習/年賀状
3 学 期	L11. 電子メール L12. 留守録 DVD：ニース・コートダジュール ドキュメンタリービデオ： “パリのメトロミュージシャン” ★ 北海道、小樽について ★ フランスの郷土料理（調理実習） ★ Bordeaux校との文通	・複合過去・関係代名詞/ メールの書き方 ・複合過去・現在分詞・ジェロンディフ半過去 ・文化理解、単語習得 ・文化理解、聞き取り、単語習得 1) 修学旅行の旅程をたてる/旅行記を書く 2) 街の紹介・名物についての説明 ・レシピの読み方、文化理解、単語習得 ・私の街、街や国のイベント・行事
評価の方法と割合	●評価方法：定期テスト及び提出物、授業への取り組み、会話の発表また仏語検定や外部コンクールへの取り組みなども総合的に評価する ●割合：定期テスト：スキット：平常点（提出物・仏語検定・DelfDalf・コンクールへの取り組みなど）＝7：2：1	
教科書・副教材等	Amélie et Kenzo plus rapide（朝日出版社） パスポート初級仏和辞典（白水社）	

科目名（教科名）		コミュニケーション英語Ⅲ（外国語）			
担当教員		廣田翔、稲山恵美子			
学年	3	単位数	4	必修・選択・展開	必修・2展開2クラス

■ 授業の目的

1. 「コミュニケーション英語Ⅱ」で伸ばした能力を更に伸ばす。
2. 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
3. 英語を通じて、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を更に伸ばし、社会生活において活用できるようにする。

■ 授業計画

学期	授業の項目	内容
1 学期	Lesson 1 ～ Lesson 5 (総合クラスは項目を減らす)	<u>UNIT 1</u> 本文の読解に加えて、パラグラフの構造に着目した読み方と書き方の学習 ・パラグラフの構成 ・パラグラフの展開—比較・対照 ・パラグラフの展開—問題・解決 ・パラグラフの展開—原因・結果 ・パラグラフの展開—分類 G-TEC for students (4技能)
2 学期	Lesson 6 ～ Lesson 10 (総合クラスは項目を減らす)	<u>UNIT 1</u> 本文の読解に加えて、パラグラフの構造に着目した読み方と書き方の学習 ・パラグラフの展開—時間順 ・パラグラフの展開—例示 <u>UNIT 2</u> 抽象的な内容や専門性の高い内容など難しい内容の文章の学習
3 学期		
評価の方法	●評価方法：定期試験と平常点（提出物・小テストなど）で各学期の成績を算出する。 ●割合：中間試験35%、期末試験35%、平常点30% クラスによって定期試験の難易度が異なるため、5段階評定はクラスによって評価の境界が異なる。	
教科書・副教材等	●教科書：PRO-VISION English Communication III（桐原書店） ●副教材：PRO-VISION English Communication III workbook（桐原書店）	

科目名（教科名）		総合英語（外国語）			
担当教員		戸田敏子、二宮かずは			
学年	3	単位数	2	必修・選択・展開	選 択・2展開2クラス

■ 授 業 の 目 的

1. 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
2. 聞いたり読んだりして得た情報や考えなどを的確に理解する能力を一層伸ばす。
3. 自分が伝えたい情報や考えなどを受け手に対して適切に伝えたりする能力を一層伸ばし、社会生活において活動できる力を身に付ける。

■ 授 業 計 画

学 期	授 業 の 項 目	内 容
1 学 期	Chapter 1～3、5～7	長文読解、文法問題、ボキャブラリー問題、作文問題の演習 (クラスの進度によっては内容の増減があります) G-TEC for students (4技能)
	『Next Stage』第1章～第19章	確認テスト実施
2 学 期	Lesson 9～11、13～15	長文読解、文法問題、ボキャブラリー問題、作文問題の演習 (クラスの進度によっては内容の増減があります)
	『Next Stage』第20章～第27章	確認テスト実施
3 学 期		
評価の方法	●評価方法：定期試験と平常点（提出物・小テストなど）で各学期の成績を算出する。 ●割合：中間試験35%、期末試験35%、平常点30% クラスによって定期試験の難易度が異なるため、5段階評定はクラスによって評価の境界が異なる。	
教科書・副教材等	●教材：CROSSBEAM S2（エミル出版） 英文法・語法問題 Next Stage（桐原書店）	

科目名 (教科名)	英語会話 (外国語)				
担 当 教 員	Colin Thomson, Guillaume Albert				
学年	3	単位数	2	必修・選択・展開	選 択・2展開2クラス

■ 授 業 の 目 的

- Assess students on their practical ability to speak, use and understand conversational English.
- Encourage students to use English in a conversational environment.
- Encourage and teach cultural understanding.

■ 授 業 計 画

学 期	授 業 の 項 目	主 な 内 容
1 学 期	Unit 7 Communication Unit 8 Moving Forward Recitation Test Materials	• Different types of communication • Verbs with direct and indirect objects • Making plans • Future with <i>be going to</i> • <i>Will</i> for predictions and immediate decisions • Recitation test practice
2 学 期	Unit 9 Clothes Unit 10 Lifestyles Interview Test Questions	• Comparatives and superlatives • Shopping vocabulary • Healthy habits • Job interviews • Interview test practice
3 学 期		
評価の 方法	Combination of in-class tests / listening and other practical tests Speaking Test 20%, End of Term Test (listening) 50%, In-class work and effort 30%.	
教科書・ 副教材等	<u>World English Book 1B Combo Split, Second Edition</u> (Cengage Learning)	

科目名（教科名）		英語演習（外国語）			
担当教員		吉田 素子、二宮 かずは			
学年	3	単位数	2	必修・選択・展開	選 択

■ 授 業 の 目 的

1. 入試実践問題に必要な、総合的な文法力を確認する。
2. 大学入試問題で重要な英語長文の読解力を養成する。

■ 授 業 計 画

学 期	授 業 の 項 目	内 容
1 学 期	『アップリフト 英語長文読解』 テーマ1 地球環境 テーマ2 文化・人間 テーマ3 自然・科学 テーマ4 言語・コミュニケーション	最新入試頻出テーマによる英語長文演習
	『FOCUS 和訳編』 LESSON1～LESSON10	構文の理解と和訳練習による英文読解演習
2 学 期	『アップリフト 英語長文読解』 テーマ5 情報・科学技術 テーマ6 社会・経済 テーマ7 医療・健康	最新入試頻出テーマによる英語長文演習
	『FOCUS 和訳編』 LESSON11～LESSON25	構文の理解と和訳練習による英文読解演習
3 学 期		
評価の 方法		
教科書・ 副教材等	●副教材：アップリフト 英語長文読解 入試演習2 改訂版（Z会出版） 英文読解 FOCUS 和訳編 重要構文90（Z会出版）	

科目名（教科名）	フランス語Ⅲ（外国語）				
担当教員	菅沼 浩子				
学年	3	単位数	2	必修・選択・展開	選 択

■ 授 業 の 目 的

1. 仏語の読む、聞く、書く、話すの4技能の基礎拡大を目指す
2. フランコフォニー（フランス語圏）の国々の社会や歴史にも目をむけ、知識を深め、フランス語を通して広がる世界を体感するとともに、現在のフランス、フランコフォニーが抱えている問題等についても考える
3. フランス・ボルドー校と定期的に同一テーマでの手紙の交換、互いの文化紹介動画の紹介などの交流を通し、実用的、実践的なフランス語を身に着ける
4. フランス語検定あるいは DelfDalf の取得

■ 授 業 計 画

学 期	授 業 の 項 目	内 容
1 学 期	★DVD <u>«Les parapluie de Cherbourg»</u> L 1. Les francophones dans le monde L 2. Les langues de France L 3. Le français en Europe L 4. Le français en Amérique de Nord L 5. Le français dans les Caraïbes ★学校紹介冊子の作成 ★様々な場面での会話練習 ★ Bordeaux校との文通	・映画“シェルブールの雨傘”の字幕をグループで作成 ー基礎文法の復習 ー日常会話でよく使う表現、単語の習得 ーアルジェリア戦争 ・世界のフランコフォニーについて ・フランスの言語について ・ヨーロッパのフランス語圏について ・北米のフランス語圏について ・カリブ海地域のフランス語圏について ・フランス語圏からの留学生のために、アサンプション高校での生活に必要な冊子をフランス語で作成する ・日常生活での会話（発音） ・私の将来
2 学 期	★日本文化紹介DVD作成 L 6. Le français au Maghreb L 7. Le français en Afrique noire L 8. Le français en Asie du Sud-Est L 9. Le français dans le Pacifique L 10. Les institutions de la Francophonie ★フランス語圏の郷土料理を作る	1) フランス語でシナリオを作成し、動画を撮影、編集。 ー基礎文法の復習 ー発音 ー日常会話でよく使う表現、単語の習得 2) 完成したDVDをボルドー姉妹校に送付し、フィードバックをもらう。 ・マグレブのフランス語圏について ・ブラック・アフリカのフランス語圏について ・東南アジアのフランス語圏について ・大西洋のフランス語圏について ・フランコフォニー組織について ・文化理解 / 単語習得 / フランス語のレシピを読む
評価の方法と割合	●評価方法：定期テスト及び提出物、授業への取り組み、プロジェクト学習、オーラル発表、また仏語検定、DelfDalfや外部コンクールへの取り組みなども総合的に評価する ●割合：定期テスト：プロジェクト：平常点（提出物・仏語検定・DelfDalf・外部コンクールへの取り組みなど）＝7：2：1	
教科書・副教材等	シェルブールの雨傘（白水社） フランコフォニーへの旅（駿河台出版社）	

科目名（教科名）		フランス語演習（外国語）			
担当教員		菅沼 浩子			
学年	3	単位数	2	必修・選択・展開	選 択

■ 授 業 の 目 的

1. 仏語の読む、聞く、書く、話すの4技能の応用力を養成する。
2. フランス語1～3で学んだ仏語の文法力をさらにのばし、フランス語圏文化についての理解を深める。
3. フランス語のイントネーションや発音がより自然にできる。
4. フランス語検定あるいは DelfDalf の取得。

■ 授 業 計 画

学 期	授 業 の 項 目	内 容
1 学 期	1) 基礎文法の復習 2) Delf（A1、A2）の問題に取り組む 3) 仏検の過去問に取り組む 4) 簡単な会話になれる 5) 詩、文学作品の一部を読む	・名詞の性・数、冠詞、所有形容詞、疑問詞、人称代名詞、補語人称代名詞、比較級、代名動詞、複合過去、直説法半過去、受動態、関係代名詞 ・文の構成要素 ・聞き取り、読解、作文、面接の演習 ・準2級～4級の過去問 ・会話の聞き取り、発音練習、文化理解 ・発音練習、文化理解
2 学 期	1) 中級文法に取り組む 2) Delf（A1、A2）の問題に取り組む 3) 仏検の過去問に取り組む 4) よく使う表現になれる 5) 詩、文学作品の一部を読む	・中性代名詞、条件法、直接話法・間接話法、接続法 ・聞き取り、読解、作文、面接の演習 ・準2級～4級の過去問を解く ・会話の聞き取り、発音練習、文化理解 ・発音練習、文化理解
評価の方法と割合		
教科書・副教材等	「とことんフランス語 ーフランス語文法のレシピー」（朝日出版社）	